

北栄町 大谷ため池 ハザードマップ

〈原集落〉

被害想定区域と避難場所
～平成27年～

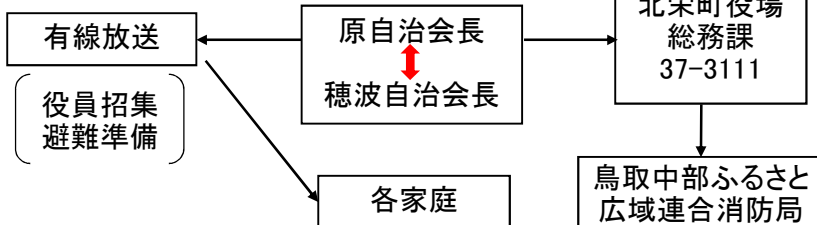
このハザードマップは、大谷ため池が決壊し、全ての貯水量が一度に流出した場合を想定しています。(集落への到達時間は、1分程度)

浸水深凡例	凡例
0.5m未満	土石流_警戒区域
0.5m～1m未満	急傾斜地_警戒区域
1m～2m未満	避難所
2m～3m未満	一時避難所
3m～5m未満	避難経路
5m以上	ため池からの流出
	洪水到達時間
	流速
	放送設備

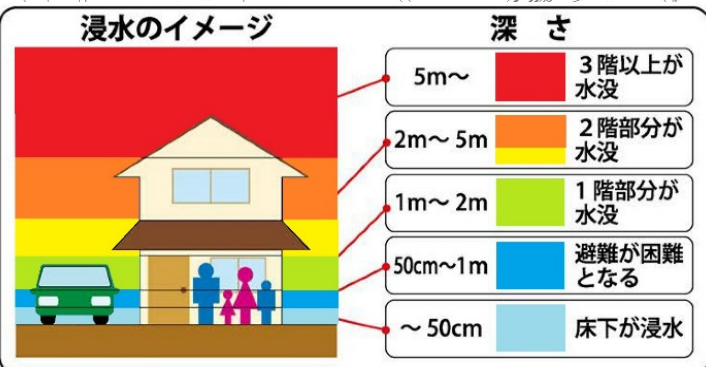
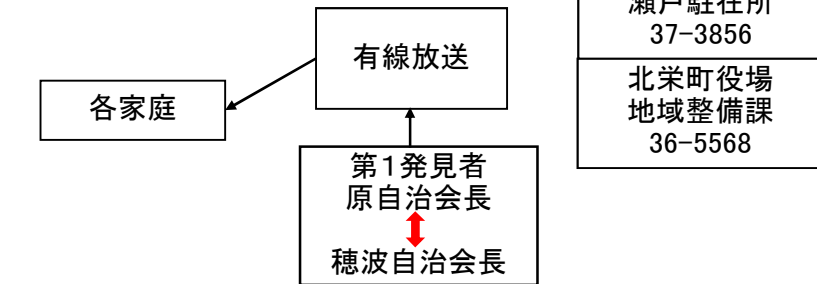
連絡体制

※原自治会長と穂波自治会長は連絡を取り合い情報共有をすること

【警戒時】



【緊急時】



0 70 140 280メートル

一時避難所：運動場



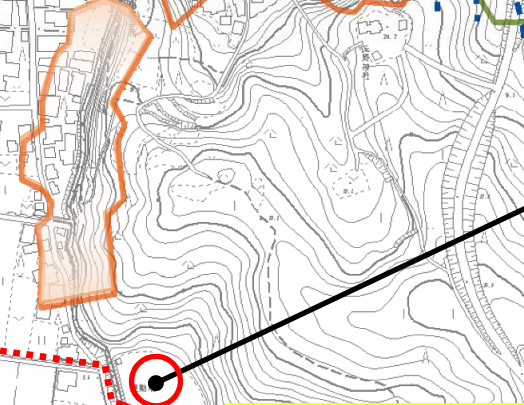
原公民館への移動が困難な場合は運動場へ一時避難する

土砂災害の危険あり (避難の際は注意)

水路の増量注意 (避難の目安)



避難所：原公民館



大谷ため池
176,000m³

【わが家メモ】家族で話し合ったことをメモしておきましょう。

【注意事項】

- ◆大雨が予想される時は事前にため池の水位をさげるよう心がけましょう。また、ため池の状態を確認しておきましょう。
- ◆集落での自主的な水位確認により、事前避難を心がけましょう。
- ◆可能な限り、指定された避難所に避難しましょう。
- ◆ため池決壊後は、無理に避難しようとせず、自宅の2階で待機しましょう。(特に夜間)
- ◆避難の際は、お互い声をかけ合って、みんなで助け合いましょう。

